

7 キャリア教育に関する様々な活動の紹介

県キャリア教育支援センターでは、市町村キャリア教育支援センター等と連携を図りながら、学校のニーズに応じて支援を行っています。

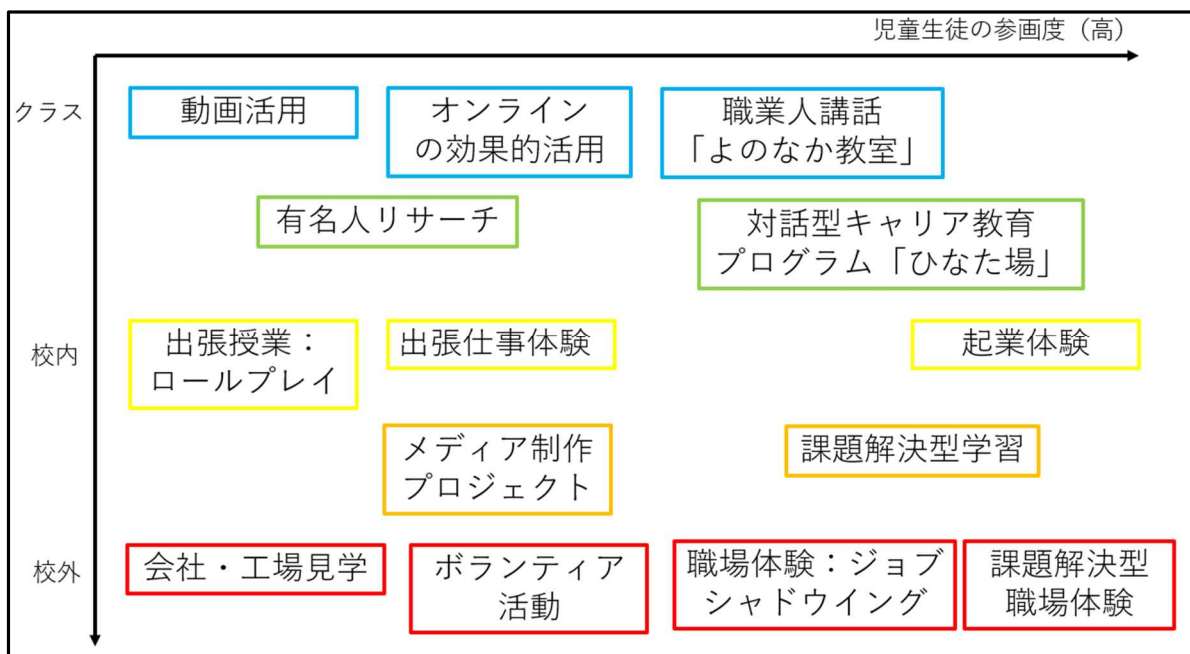
下の図にあるように、活動の場として「クラス、校内、校外」と「児童生徒の参画度」という二つの指標で、キャリア教育に関する活動を位置付けています。

それぞれの活動を通して「自分の生き方や働くことに対する考え方、地域のよさを再認識する」といった学びを得られるようにしています。

また、次ページ以降に、学校の規模や児童生徒の実態、学校が考える活動の目的に応じて様々な活動を掲載しています。

※ 外部との接触が制限されている中（コロナ禍）でのキャリア教育の在り方

様々な状況により外部との接触や対面による様々な活動が制限されている場合があります。そのような状況の中でも学びを止めずにキャリア教育を推進していくために、学校の状況に合わせて活動を推進しています。



職業人講話「よのなか教室」

地域や産業界の大人（よのなか先生）が学校にきて、児童生徒に直接「ふるさとで暮らすこと、働く魅力、自分自身の生き方」を語ってもらったり、仕事の一部やものづくり体験などを行ってもらったりする活動です。

【支援内容】

- ・ 立志式等の講演
- ・ 場体験前後のサポート



対話型キャリア教育プログラム「ひなた場」

中高生が地域の大人との「対話」を通して、日常生活を立ち止まって自分自身と向き合い、これからどうなりたいか自分のあこがれのロールモデル（手本にしたい大人の姿）を見つけたり、気軽に相談できる地域の先輩との関係を創ったりする活動です。

【参加した生徒の感想】

- ・ 対話を通じて将来のことを真剣に考えることができてよかった。



職場体験「ジョブシャドウイング」

働く大人に影（シャドウ）のように密着して行動し、経営理念や生き方、実際のビジネス現場を観察する活動です。

【生徒の感想】

- ・ 実際に働いている様子を見ることで、仕事に対する一生懸命な姿を見てとても勉強になった。自分自身をもっと向上させたい。



職場体験「課題解決型職場体験」

今までのように事業所等から指示された業務をこなすのではなく、事業所から出された課題（ミッション）を自分たちで解決しながら体験を深めていく活動です。

- ※日向市では「14歳のよのなか挑戦」と題して、事業所等に協力をしてもらいながら宮崎大学と連携を図り、中学2年生を対象に活動を行っています。



探究的な学びへの支援 (課題解決型学習)

地域の人・もの・ことに関わる探究的な学びを通して、生徒自らが課題を設定し、解決に向けて、情報を整理・分析したり、周囲の人と意見交換、協働したりしながら課題を解決し、自己の生き方を考える活動です。

【高等学校における取組例】

- ①コーディネーター講話「探究するということ」
- ②企業講話「研究開発の現場から」
- ③企業講話「サステナビリティと企業」
- ④メンター指導 5名の企業の方



動画活用

県や市町村キャリア教育支援センター、県商工観光労働部雇用労働政策課が作成した様々な仕事や生き方に触れられる動画やキャリア教育に関する基本的な考え方などの動画を活用して、学びを深めます。また、ネット上では様々な教材が提供されています。動画の活用については、10分以内の短い時間で作成されています。

【活用例】

- ・総合的な学習（探究）の時間や学級活動等の授業で視聴



オンラインの効果的活用

県内外の講師とオンラインでつなぎ、話を聞いたり、インタビューをしたりします。海外を含む日ごろ接することが難しい方と交流することができます。

【インタビューの例】



- ・医学生、航空関係者、国際活動家、スポーツコーチなど



出張授業、ロールプレイ

専門職系の学校や業界団体等に依頼し、講師を派遣してもらって授業を行います。分野によってはロールプレイなど疑似的な体験もできます。




<p style="text-align: center;">メディア制作プロジェクト</p> <p>ポスターやチラシ、動画やフリーペーパーなどの情報メディアを制作します。学校内のものをテーマにして調べたり、地域で働く方取材に行ったりします。</p> <p>【生徒の感想】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット作成でこんなに苦勞することが実感できた。 ・住んでいる所の魅力を多く発見できた。 	<p style="text-align: center;">起業体験</p> <p>自分たちで商品を企画し、販売まで行います。販売は校内イベントやオンラインショップでも可能です。付加価値を付けて対価を得るというビジネスの基本が学べます。</p> <p>【生徒の感想】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商品化へのアイデアや販売方法などの難しさを痛感した。ビジネスについてより深く考えることができてよかった。 
<p style="text-align: center;">出張仕事体験</p> <p>パン屋や花屋等のお店の方に来ていただき、作り方を学びます。作ったものを家族や友人に渡す、バザーで販売するなどすれば顧客視点に立つことも学べます。</p>	<p style="text-align: center;">会社・工場見学</p> <p>事業所等を訪問し、見学をさせてもらいます。社員の方と交流の時間があると学びが深まります。</p>
<p style="text-align: center;">有名人リサーチ</p> <p>自分の好きな芸能人、スポーツ選手、歴史上の人物などのキャリア教育に関する題材をもとにして、自分の将来やこれからの生き方を考えます。</p>	<p style="text-align: center;">ボランティア活動</p> <p>ゴミ拾いだけでなく、地域のイベントや農家さんの農作業を手伝うなど、活動の種類は様々です。生徒たち自身で企画することもできます。</p>

8 キャリア教育における ICT の効果的な活用

各教科等において一人一台端末を活用した学習指導の充実が求められていますが、キャリア教育に関しても目的に応じて効果的に活用できます。

- ・オンラインによる交流としての活用
- ・インターネットでの調べ学習における活用
- ・取材等で写真や動画をとる活動
- ・調べたことをまとめる活動
- ・プレゼンテーションを使って発表する活動など

日本中でつながる	世界とつながる	講演以外のスタイル
		
<p>オンラインを使うと、場所に制限がないため、宮崎にはない仕事に関わる社会人の方にお話を伺うことができます。</p>	<p>日本だけではなく、世界とも繋がることができます。国際的な仕事の第一線にいる方からお話を伺うこともできます。</p>	<p>お話を伺うだけではなく、総合的な学習（探究）の時間の学習の際、実験のメンターとして入っていただくこともできます。</p>